現状分析

- ・障害福祉サービスでは、事業所等の指定にあたり人員 等に一定の基準を設定するとともに、質の高いサービス を提供している事業所に対しては障害福祉サービス報 酬等による評価を行うことにより、サービスの質の担保及 び向上を推進している。
- ・さらなる質向上の観点から、令和2年度の成長戦略 フォローアップ(令和2年7月17日)においても「障害 福祉分野における介護ロボットやICTの導入についても、 介護分野での状況を踏まえて取組を進める。」等とされ ており、業務の効率化が求められている。

課題

- ・令和3年度の成長戦略フォローアップ(令和3年6 月18日) においても、同様に「障害福祉分野にお ける介護ロボットやICTの導入についても、介護分野 での状況を踏まえて取組を進める。」等とされている が、障害福祉サービス事業所におけるICT導入 状況やその有効性については未だ十分なエビデンス がない状態。
- ・また一般的に障害福祉サービス事業所はICT導 入する余力に乏しい事業所も多く、独力でICT 導入を推し進めることは困難。

事業概要

- 【□新規 √既存 **√モデル** □大幅見直し】
- ・障害福祉サービス事業所等におけるICT導入に係る 経費を助成する。
- ・事業実施事業所は、事業開始前にICT導入に係る 研修会(都道府県等が委託等により実施)に参 加し、ICT導入による生産性向上の取組を実践し、 その効果を測定・検証のうえ国に報告する。

【インプット】

【アクティビティ】

456百万円

令和3年度

補正予算額

令和2年度 一次補下予算額 (執行額)

404百万円 (291百万円)

令和2年度 三次補正予算額 (執行額)

328百万円

(令和2年度分 255百万円) (令和3年度繰越分 73百万円)

以下を全て実施する 都道府県に対し、国 による財政支援を実

- ①都道府県は、障害福 対象としたICT導入に 係る研修会を開催
- ②都道府県は、①の研 修会を受講した障害福 祉サービス事業者等か らのICT導入計画書に 基づき、ICT導入に要
- ③障害福祉サービス事 業者等は、ICTを導入 することによって得ら れた生産性向上に関す るデータを客観的な評 価指標に基づいて記録 し、都道府県等に報告

【アウトプット】

【短期アウトカム】

【長期アウトカム】

【インパクト】

祉サービス事業者等を 実施自治体,事業所数

した費用を補助

58自治体 863事業所

上記事業所における業務 効率化・生産性向上の効 果の報告

(例:月あたりの業務時 間20%減 等)

令和4年度

補助対象事業所における ICT導入に伴う業務時 間の減少・作成文書量の 減による業務効率化・牛 産性向上等の実現

(例:業務に要する一人 当たり所要時間時間 20%減等)

令和6年度以降

令和4年度以降

優良事例の分析・研究

全国への横展開

全国の障害福祉サー ビス事業所における I CT導入に伴う業務 時間の減少・作成文 書量の減による業務

等の実現

効率化, 生産性向上

取組を全国へ横展 期待できる。

開することにより、 障害福祉サービス 事業所等における 働き方改革の推進 や、提供される障 害福祉サービスの さらなる質向上が